

令和5年度 1学期～

教育委員会の  
みなさまへ

あわせての  
ご利用で  
教育現場が  
変わる

# 学力調査

+

# Web評価 支援システム

||

「標準学力調査」「全国学力調査」を、  
ますます学力向上・指導改善にお役立て  
いただけるようになりました。

# 子どもたちのさらなる学力向上と先生方へのサポートのために

高度情報通信ネットワーク社会は、教育を取り巻く環境を大きく変えようとしています。

21世紀にふさわしい学びと学校の創造をめざす《教育の情報化ビジョン》(平成23年4月、文科省)は、情報教育、教科指導における情報通信技術の活用、校務の情報化の3つの柱からなっています。

一方、国際調査の結果から子どもたちの学力が話題になって、学力調査の重要性が再認識され、国が実施する学力調査のほかに都道府県や学校ごとに独自の学力調査が行われています。学力調査は、結果の分析とそれに基づく指導改善に迅速さときめ細かさが求められます。

弊社では、教育機関での情報インフラの整備が進んでいる現状を踏まえて、学力調査の結果をWeb上でも閲覧いただけるシステムを開発いたしました。このシステムをご利用いただきますと、

- 迅速かつ効率的に結果資料にアクセスできます。
- 結果資料はさまざまな視点、カテゴリーごとに豊富に用意されています。
- 課題や弱点を克服するためのきめ細かいソリューションもご提供いたします。

新システムは学力調査からスタートし、順次各種調査へと拡大してまいります。

学校、地域、ひいては我が国の教育の充実・発展、そして何より子どもたち一人ひとりの成長のために、Web評価支援システムをお役立てください。

「Web評価  
学力向上・

# 3

## 2

情報の共有と  
分析レポートで

## 指導改善を サポート

詳しくは…▶P8

資料の閲覧や共有、過去のデータ管理の  
手間を軽減、指導改善のための  
分析レポートもご用意しました。

紙の資料のみの場合

たくさんの紙の資料は、見直しや  
管理が大変!

以前の調査との  
比較検討を  
したいけれど…

せっかくの資料、  
もっと活用  
できないかしら?

Web評価支援システムなら

Web上で、  
**経年資料の閲覧・  
共有も簡単に。**  
資料をより活用できる  
ようになりました。



結果資料の分析が、より見やすく多彩に。課題がある問題の洗い出しと解答傾向の分析に、ご活用いただけるようになりました。

紙の資料のみの場合

細かいデータを  
読み解いていくのは大変！

この問題、どこで  
間違ってしまった  
のかな？



Web評価支援システムなら

クリックひとつで結果を把握。  
実際の答案も確認でき、  
**誤答分析に  
役立ちます。**



1

結果資料の内容  
と機能が充実

## 分析力UP

詳しくは…▶P4

支援システム]が  
指導改善に役立つ

教育委員会向け機能…▶P12

つの  
ポイント

3

個別復習教材  
を自動作成

## 弱点克服

詳しくは…▶P10

分析結果から個人別復習教材を作成。  
子どもの弱点克服を強力にサポートします。

紙の資料のみの場合

結果資料から、個人別の課題を分析し  
教材を準備する必要がありました。

一人ひとりの  
課題までは手が  
回らないな…



Web評価支援システムなら

子ども一人ひとりの  
**個別課題を  
自動作成。**  
きめ細やかなフォロー  
アップが可能です。



結果・分析がより多角的に、そして閲覧がスムーズになりました。

ポイント

1

さまざまな視点、カテゴリごとの結果を、スムーズに把握できます。

Webだから、全国、校内、学年、教科、小問など、視点をクリックひとつで自由に切り替えながら結果資料を分析できます。日頃の指導の成果が現れている点、また課題のある点が明確になります。



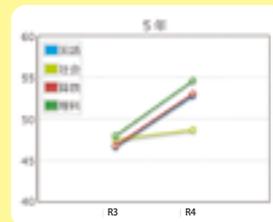
### 全校 学校全体の成績、傾向を知る



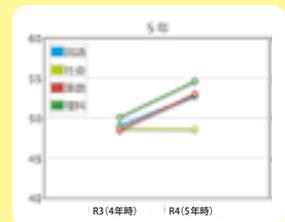
全国平均や目標値と比較し、さまざまな視点から、学校全体の傾向を把握できます。

Webだと見たい資料にすぐ切り替えられる！

### 経年での比較も可能になりました！



昨年度の5年生の成績と比較



4年生時の成績からの変化

### 学年 学年ごとの総合的な達成度を把握



成果と課題を、基礎／活用、観点など、異なる切り口から分析・把握できます。

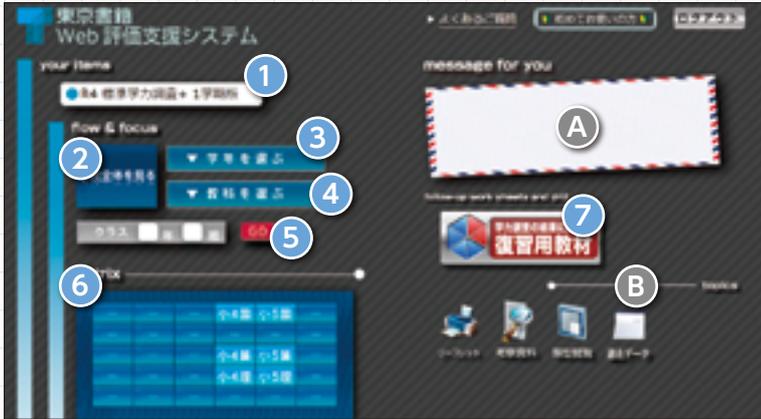
### 教科 教科ごとの総評、詳細分析を確認



正答率や、小問ごとの詳細な誤答分析から、各教科の成果と課題点をより掘り下げて、具体的に分析・把握できます。



● 分析資料の閲覧方法



TOP画面(ログイン後)

Web評価支援システムにログインすると、最初に左のトップ画面が表示されます。

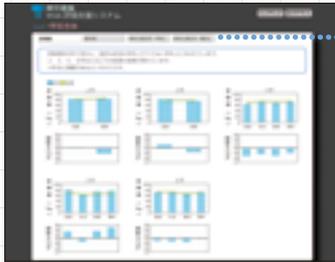
1 実施した調査名

これまでにWeb評価支援システムをご利用いただいた調査の結果資料の一覧です。クリックで閲覧したい調査を切り替えられます。

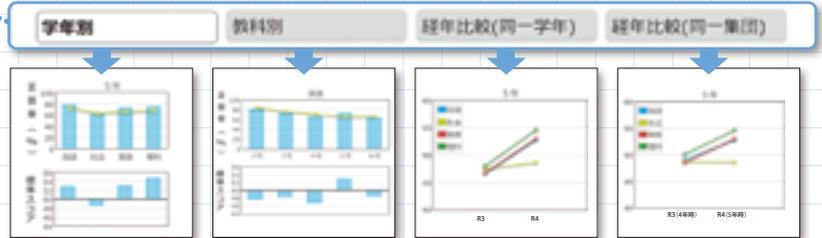
A 最新のお知らせなどが表示されます。

B 各種機能ボタンです。

2 学校全体資料を見る



各タブをクリックすると、各カテゴリーの資料に切り替わります。



3 学年別データを見る



クラスを指定する クラス別のデータ呼び出せます。

各タブをクリックすると、各カテゴリーの資料に切り替わります。



見たい教科をクリックすると、各教科ごとの詳細を確認できます。



4 教科別データを見る



各タブをクリックすると、各カテゴリーの資料に切り替わります。



見たい学年をクリックすると、各学年ごとの詳細を確認できます。



5 クラスを指定してデータを見る



年、組を入力し「GO」をクリックすると、クラス別資料を呼び出せます。

6 教科学年を指定してデータを見る



クリックすると、教科学年の資料に直接ジャンプします。

7 復習用教材のダウンロード



フォローアップワークシート(復習用教材)をダウンロードできます。

詳しくはP10へ

# 解答パターンを分析し実際の答案で確認。 指導改善への反映がしやすくなります。

一部の記述式問題や作文は、各解答パターンに当てはまる**実際の答案を確認**できます。  
「間違いやすいポイント」をより具体的に把握し、今後の**指導に活かす**ことができます。

## 算数の場合

問題文を表示。※

解答パターンと、パターンに  
当てはまる子どもの割合を表示。

「確認」をクリック  
すると実際の答案を  
表示することができます。

解答パターン (記述)	解答 事件	正答 率	反応 率	確認
(正) 遊園地には行ったが動物園には行かなかった子どもの人数。	1	○	70.0%	確認
2つの条件について解けているが、「目付」が誤りではないため。	2	×	5.0%	確認
遊園地には行った、もしくは動物園には行かなかったためどちらか一方のみを数えているもの。【二次元の意味も理解していない】	3	×	5.0%	確認
上記以外の解答	9	×	20.0%	確認
無解答	0	×	0.0%	確認

※画面はサンプルです。  
「観点」については、  
現在の学習指導要領  
の観点別評価に対応  
しています。

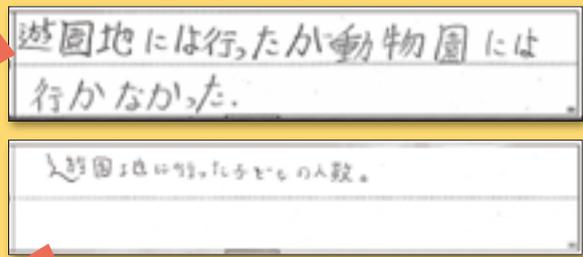
設問の領域と出題のねらいなど。

各パターンに属する子どもの  
割合を円グラフで表示。

### ● 解答のパターンごとに、実際の答案の スキャン画像を表示します。※

・パターン1 (正答)

遊園地には行ったが動物園には行かなかった。	遊園地には行ったが動物園には行かなかった。	遊園地には行ったが動物園には行かなかった。

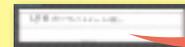


拡大して表示

・パターン2 (誤答①)



・パターン3 (誤答②)



・パターン9 (その他の誤答)

遊園地には行ったが動物園には行かなかった。	遊園地には行ったが動物園には行かなかった。	遊園地には行ったが動物園には行かなかった。

なるほど、ここが  
間違いやすかった  
ポイントね!



## 国語の場合

問題文を表示。\*

解答パターンと、パターンに当てはまる子どもの割合を表示。

「確認」をクリックすると実際の答案を表示することができます。

解答類型(正誤)	正誤	正誤	正誤	割合
7行～9行+121字～180字で書いている。	○	正	9	90.0%
7行で書いている場合。	×	誤	1	10.0%
7行以外の行数	×	誤	0	0.0%
不明	×	誤	0	0.0%

※画面はサンプルです。「観点」については、現在の学習指導要領の観点別評価に対応しています。

設問の領域と出題のねらいなど。

各パターンに属する子どもの割合を円グラフで表示。

### ● 作文などの答案も確認できます。\*



さらに表現力アップを目指して、読み書きの機会を増やしましょう

書きたいことのふくらませ方を練習しましょう

書くべきポイントを押さえて、段落構成を考えましょう



課題が浮き彫りになったら、弱点克服のためのフォローアップを

詳しくはP10へ

※問題文・答案の閲覧期間は、1学期実施版は10月末まで3学期実施版は次年度の5月末までとなっております。

結果資料がデータベース化されるので、**閲覧、保管、情報共有が容易**に。  
指導改善のための**分析レポート機能**で課題を抽出していただけます。

ポイント

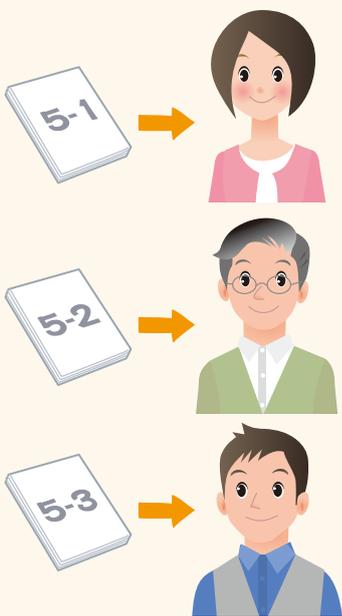
1

## 学校全体でのデータ共有もラクラク。

Web上でいつでも結果資料を閲覧できるので、**先生間での情報共有もスムーズ**。  
課題を共有化することで**学校全体で課題解決・指導改善**に取り組むことが可能となります。  
Web評価支援システムの活用は、**先生方の指導力アップ**につながります。

### 紙の結果資料のみだと…

自分のクラスの結果のみの確認が多く、問題意識の共有は難しい。



### Web評価支援システムなら…

学校・学年全体の分析資料も、以前の資料も全員で共有可能。



全校の結果資料をいつでも閲覧でき、カンタンに共有できます

学年・学校全体の課題を、先生方全員が把握できます

課題を共有することで、全体的な指導改善に取り組みやすくなります



ポイント

2

「分析レポート」で課題抽出をサポート。

オプション

1学年1教科  
5,000円(税別)  
5,500円(税込)

課題・手立てを、教科学年ごとにまとめた分析レポートを提供します。(オプション・有料)  
課題抽出がよりスムーズになり、素早く指導改善にお役立ていただけます。

POINT!

指導改善計画や報告書などにご利用いただける2種類の資料をご用意しました。

A (エクセル形式)

対応商品：標準学力調査

B (PDF形式)



対応商品：標準学力調査、i-check

こちらもおすすめ!



作文に課題があるのはわかったけれど、  
実際にどうやって指導したらいいのかしら?

先生のための教育資料データベース

東書Eネット

入会金・年会費  
**無料**

URL <http://ten.tokyo-shoseki.co.jp/>



小・中・高等学校の実践的な教育資料、教育情報専門のデータベース。幼・小・中・高・大学の先生、教育委員会関係の先生、および先生を目指す学生の方がご利用いただけます。

全国の先生方から  
寄せられた  
実践事例や指導案

すぐに役立つ  
ワークシートや  
プリント、テスト例、  
テンプレートや素材集

教育情報が満載の  
メールマガジン  
「東書メール」を  
お届け(希望者のみ)

etc...

# 3

## 個別復習教材を自動作成 弱点克服

分析結果を反映し、弱点克服のための**個別復習教材を自動作成**します。(無料)

**プリントアウトするだけ**で使え、効率の良い復習で、**クラス・個人の成績アップをサポート**。

ポイント

1

**クラスや学年全体の課題を見つけて、復習教材で弱点克服!**

正答率や誤答パターンなどから、集団全体で復習が必要な単元をカンタンに浮き彫りに。単元ごとの復習用の教材をダウンロードしてプリントアウトするだけで、すぐに利用できます。



苦手な子どもが多かった単元を復習して、クラスの平均点アップ!

ポイント

2

**子どもの弱点を分析、個別復習教材を自動で作成。一人ひとりにきめ細やかなフォローが可能に。**

子ども一人ひとりのための復習教材を自動で作成。十分な達成度の子どもにはさらに理解を深める「チャレンジ問題」を用意しています。クラス全員分を一括ダウンロードもでき、便利です。

今日の宿題で、一人ひとりの苦手分野をフォローしよう

子どもそれぞれにきめ細かく合わせた復習教材を作成

得意な子どもはチャレンジ問題でさらに伸ばす!



A君用



Bさん用



C君用

ポイント

3

**朝学習や宿題にぴったりのたしかめドリル作成機能でさらなる学力向上を目指します。**

たしかめドリル対応教科

小学校: 国語・算数

中学校: 国語・数学・英語





① ② ③ ④

Web評価支援システム  
対応開始

学級経営や生徒指導の指針づくりに  
ますますご活用いただけます。

## 子どもたちが輝くクラスづくりの ための総合質問紙調査

学級経営の指針づくりに役立つ、生活習慣と学習習慣、社会性の包括的な分析をご提供します。

子どもが発するSOSへの気づき

隠れた個性の発見

生活・学習習慣と学力の相関分析



質問毎のクラスの回答傾向と個人の回答状況をクリックひとつで切り替えながら確認できます。



Webでは縦軸と横軸の項目を任意で選んでいただけます。

学級が抱える課題がひと目でわかる資料です。

## NEW体力テスト診断システム

Web評価支援  
システム対応

体力・運動能力向上への  
取組サポートを強化。

生活習慣との相関関係など、  
より多角的な分析をご提供。



## 生活行動・学習活動調査

Web評価支援  
システム対応

生活習慣・教科の学習活動  
について調査。

# 教育委員会向け機能

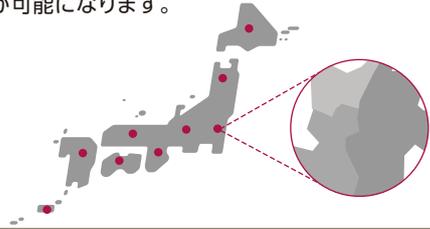
## ■地域の学校教育の未来に向けたWeb評価支援システム

東京書籍の学力調査とWeb評価支援システムは、教育委員会と学校の結果資料をリンクさせることで、一人ひとりの子ども、学校、そして地域全体まで、自治体の学力向上・指導改善の取組にお役立ていただけます。

1

### 地域全体の傾向を把握 自治体分析機能

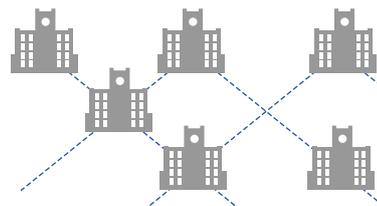
自治体全体での結果資料をご提供。全国平均との比較などから、自治体全体での課題の洗い出しが可能になります。



2

### 各学校の成果と課題を把握 学校別分析機能

各学校ごとの情報に加え、学校間の結果比較をご提供いたします。



教育委員会向け機能

1

地域全体の傾向を把握

# 自治体分析機能

ポイント

1

## 自治体全体を概観する。

自治体全体の結果を全国平均などと比較し、地域全体の傾向を把握することができます。

### 自治体全体の結果を比較

The screenshot displays two data tables. The top table is for elementary schools (小学校の結果) and the bottom table is for middle schools (中学校の結果). Each table has columns for '学年' (Grade) and '教科' (Subject). The data is presented in a grid format with numerical values and color-coded indicators (red for high, green for low).

自治体全体の成績概要を学年別、教科別、経年比較などの視点から把握できます。

学年ごと、教科ごとの詳細を確認できます。

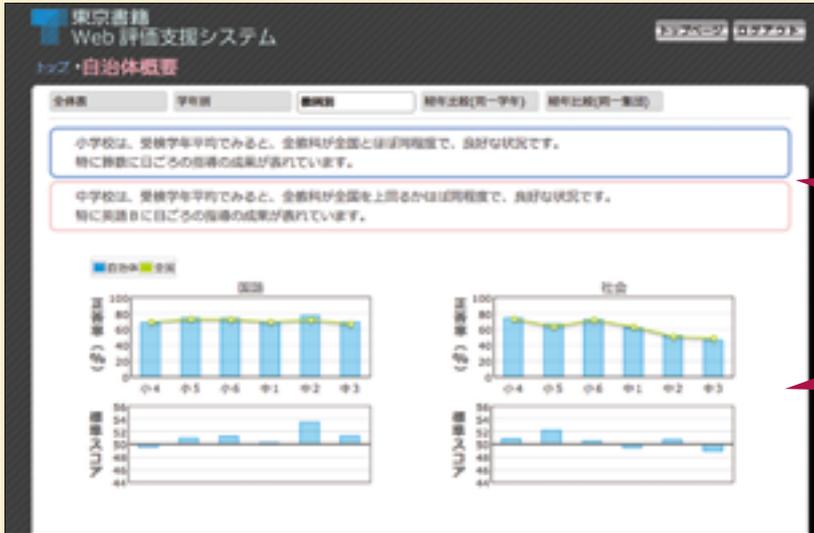


ポイント  
**2**

## 小・中の定着状況をグラフとコメントで把握。

定着状況を、**全国平均などと比較し**、**地域全体の傾向をグラフと考察コメントで把握**することができます。

### 定着状況を把握



小・中それぞれの考察コメントを表示します。

教科別に小・中学校を一連の流れにして表示します。

ポイント

**3**

## さまざまな視点からの分析を、スムーズに把握。

基礎と活用、領域、観点、正答率度数分布など、**さまざまな角度から結果を分析**。豊富な分析資料をワンクリックで切り替えながらスムーズに閲覧できます。

### 豊富な資料による分析



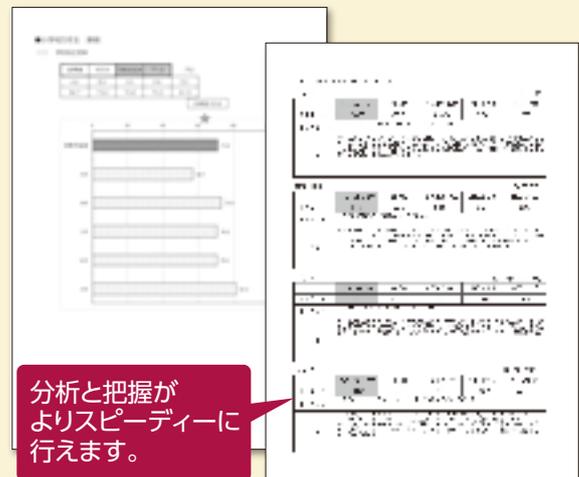
ポイント

**4**

## 分析レポートを提供。

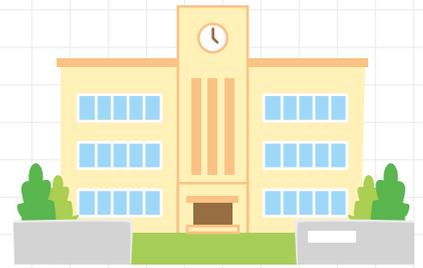
学年ごと、教科ごとに**課題と対策をまとめ**、**ご提供**。編集可能なエクセルデータでご提供するので、指導改善計画や報告書などの作成に活用いただけます。(オプション・有料)

### 分析レポートを活用



※対応商品は裏表紙をご覧ください。

各学校ごとの情報に加え、学校間の**結果比較**をご提供します。  
自治体内、全国、それぞれにおける各学校の**特徴**と**課題**を**明確**にすることができます。



「学校別分析機能」により、学校それぞれの状況を確認・分析できます。

〈教育委員会様用 TOP画面〉



### 学校間の比較

各学校の結果を比較分析して表示



各学校の概要を表示

ポイント

1

## 正答率からわかる各学校の傾向を表示。

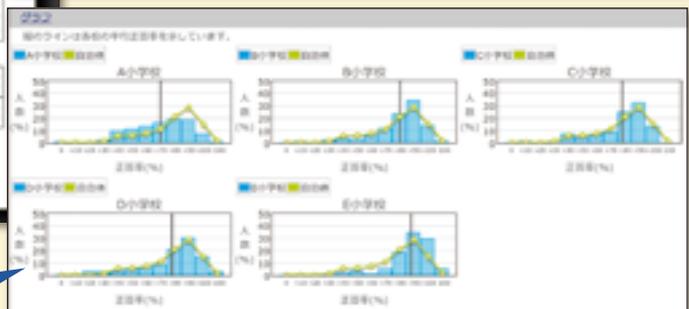
各学校ごとの結果に加えて、**学校間の結果比較**をご提供します。  
学年・教科ごとに**平均点**、**標準スコア** (全国平均との比較) による**結果**を表示します。

### 各学校の概要



各学校の教科・学年別正答率や、正答率度数分布を一覧表示できます。

### 学校間の比較





ポイント 2

## 前年度からの学力の推移を確認。

各学校ごとの結果について、経年推移を確認し、**学力の伸び、下がり**を把握できます。大きい変化があった学校をピックアップすることもでき、**伸び・下がりの原因分析**に役立ちます。

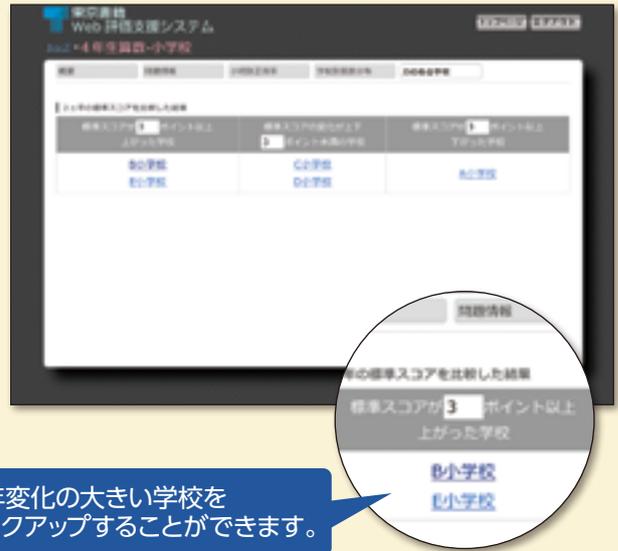
### 各学校の概要



昨年度の同一学年との比較を行います。

同一集団の、昨年度との成績比較を行います。

### 学校間の比較



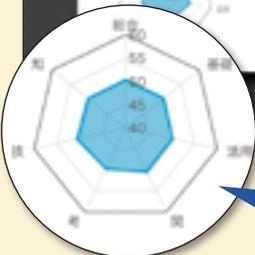
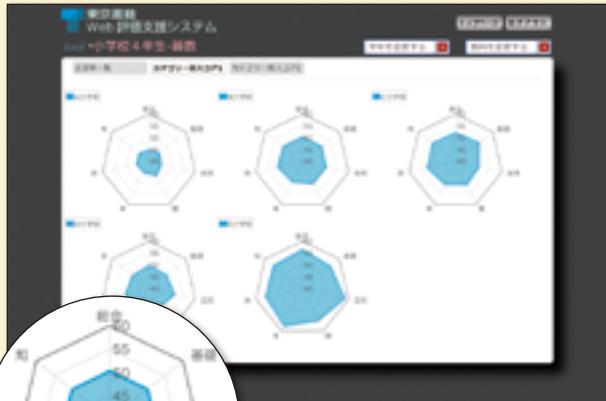
経年変化の大きい学校をピックアップすることができます。

ポイント 3

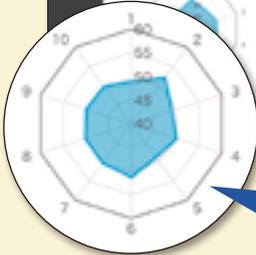
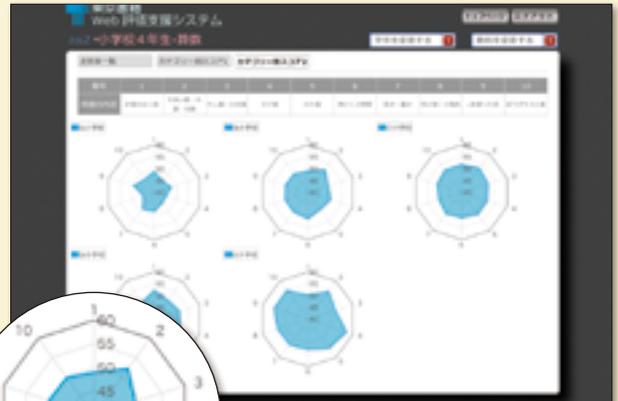
## レーダーチャートで各学校の特徴を比較。

各学校の結果をカテゴリーに分けて分析し、レーダーチャートで比較。**各学校の特徴と課題を明確にすることができます。**

### 学校間の比較



総合、基礎・活用などの観点から各学校の達成度を分析。



問題の内容ごとの達成度を分析。具体的な課題領域を確認できます。

## Web評価支援システム対応商品ラインナップ

		標準学力調査										質問紙調査	
		1学期実施版					3学期実施版						
		全面改訂版／部分改訂版					全面改訂版／部分改訂版						
		国語	社会	算・数	理科	英語	国語	社会	算・数	理科	英語	i-check	生活行動・学習活動調査
小学校	1年					●		●			●		
	2年	●		●		●		●			●		
	3年	●		●		●	●	●	●		●	●	
	4年	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	
	5年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	6年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
中学校	1年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	2年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	3年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
販売価格(本体価格)		各教科1学年:355円(税別), 390円(税込)										382円(税別)	292円(税別)
												420円(税込)	321円(税込)

※標準学力調査は部分改訂版、全面改訂版の2種類を発行しております。(3学期実施版の全面改訂版は、中学校3年生の発行はありません)

### Web評価支援システム提供内容

基本機能	システム利用料 (1校あたり)	標準学力調査	質問紙調査	
			i-check	生活行動・学習活動調査
学力調査とのクロス集計	無料	●	●	●
個別復習教材(フォローアップ)		—	—	—
分析レポート※教育委員会用と学校用を提供		5,000円(税別)・5,500円(税込) (1学年1教科あたり)	● <sup>A</sup> ● <sup>B</sup> 2パターン提供	● <sup>B</sup> 1パターンのみ提供

※Web評価支援システムは、調査の申込時に併せてお申し込みください。  
 ※登録のための学校IDと仮パスワードは、結果資料と一緒にお届けいたします。  
 ※分析レポートのパターン<sup>A</sup>はエクセル形式(編集可)、パターン<sup>B</sup>はPDF形式(編集不可)でのご提供となります。

利用可能期間	1学期版		3学期版	
	①	②	①	②
① 問題内容、解答スキャンデータ、フォローアップのダウンロード	10月末日		翌年度の5月末日	
② 上記以外	3月末日		翌年度の12月末日	

### Web評価支援システムご利用上の注意

**推奨ブラウザ**

- Microsoft Internet Explorer 9.0以上
- Mozilla Firefox、Google Chrome、Safariそれぞれの最新バージョン

※上記以外の環境では動作確認を行っておりませんので、正常に動作しない場合があります。また、上記環境でも、使用されているアプリケーションなどにより正常に動作しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。  
 ※上記環境であればiPadなどのタブレットでも正常に動作します。

**必要なプログラム**

- 復習教材と分析レポート<sup>B</sup>の閲覧…PDF閲覧ソフト(Adobe社のAcrobat Readerなど)
- 分析レポート<sup>A</sup>の閲覧…Microsoft社のExcel 2007以上

※Cookieの使用について……………当サイトでは、Cookieを使用しております。ブラウザのCookieを「有効」に設定してください。Cookieは接続管理の目的で使用しております。  
 ※JavaScriptの使用について……………当サイトでは、JavaScriptを使用しております。ブラウザのJavaScriptを「有効」に設定してください。  
 ※本パンフレットに掲載された内容及び提供時期については、予告なく変更になる場合があります。



●お申し込み・内容についてのお問い合わせ  
 東京書籍株式会社 教育事業本部

【東日本】〒114-8524 東京都北区堀船 2-17-1 TEL.03-5390-7521 FAX.03-5390-7582  
 【西日本】〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-4-10 大阪東書ビル TEL.06-6397-1354 FAX.06-6397-1357



●代理店